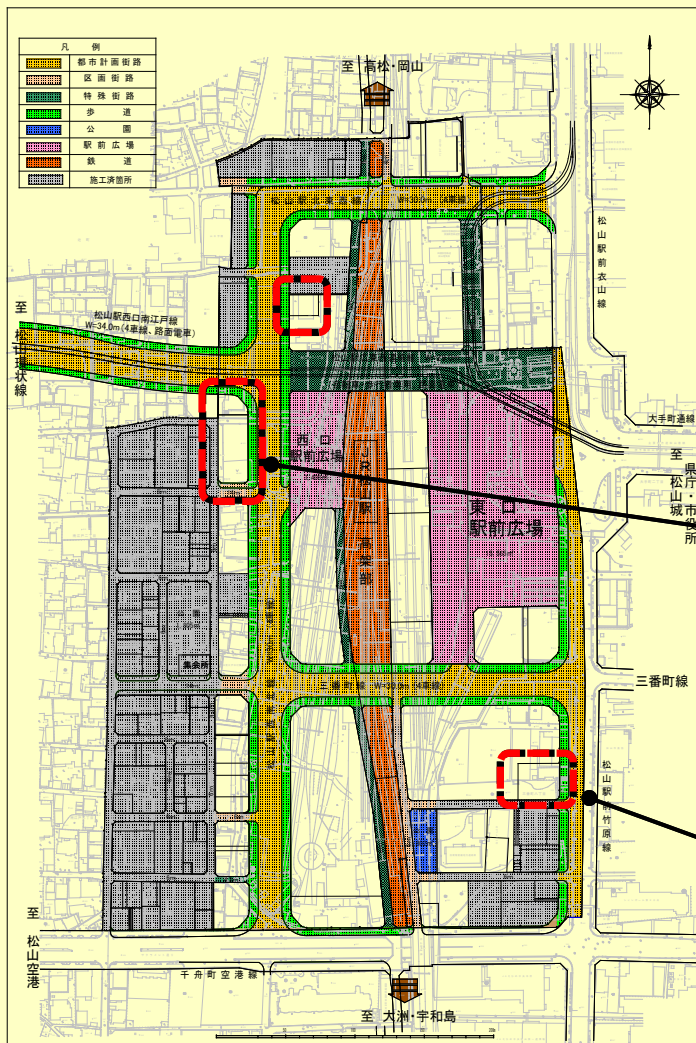


区画整理だより



事業（工事）の進捗状況について

松山駅周辺土地区画整理事業計画図

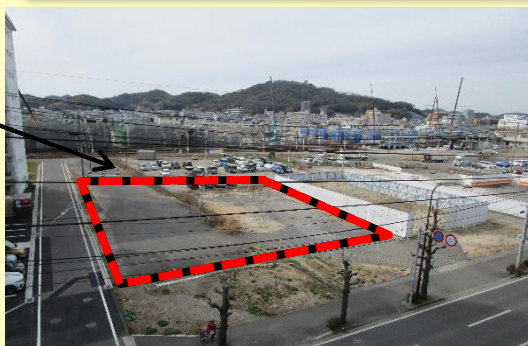


令和2年11月2日 第4回変更

《令和4年度の工事予定》

- 造成や下水道（汚水・雨水）の工事を行います。
- その他 建物跡等の基礎撤去工事を行います。

 : 造成工事予定箇所



電柱及び電線類の地中化に伴う立上柱の私有地への設置について

松山駅周辺土地区画整理事業では、都市景観の向上、安全で快適な歩行空間の確保などを目的に、地権者の皆様のご協力のもと、全ての電柱について、**道路への設置ではなく私有地への設置**をすすめています。

また、電線類の地中化を計画している4路線（松山駅北東西線、三番町線、松山駅前竹原線、松山駅西南北線）沿線では、立上柱付き電柱の場合もあります。

今後とも**電柱の私有地への設置**に、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

令和3年度まちづくり勉強会を開催しました

■①事例に学ぶ～延岡駅周辺整備プロジェクト(R4.1.11)

講師の乾さんから

●延岡駅周辺整備計画 ●宮島口旅客ターミナル ●「小さな風景からの学び」リサーチについてオンラインでご講演いただきました。



「単位が小さいこと」



「多様なリソースに集う」



「境界やジャンルをこえる」



オンライン講演の様子

今回の講演では、駅の利用と市民活動を混在・共存させ、にぎわいに繋げていくことや、建物に大きな透明の窓を設置して、活動の様子を外に見えるようにすることで、にぎわいの風景づくりとしたことなど、ハード面での工夫や、設計を進めていく中での市民とのワークショップなど、取り組み事例を学ぶことができました。

松山駅周辺での、にぎわいが生まれる空間づくりなどに活かしていきたいと思います。



講師：乾久美子さん

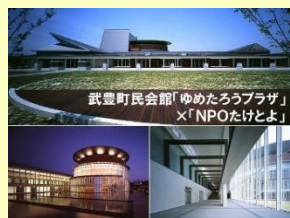
(有)乾久美子建築設計事務所取締役
現在、松山駅前広場等基本設計(デザイン検討)で、デザイン管理者として活躍中。

■②ワクワク未来まちづくり～仕掛人の極意(R4.1.27)

今回は初めて、講師と参加者の皆さま全員をオンラインでつなぎ、勉強会を開催しました！

講師の加藤さんからまちづくりに関するお話をしていただき、様々な事例から、大切にしたいポイントや仕掛人の極意について学ぶことができました。

★ポイント★



市民参加プロセスは、
「入口」から「出口」まで
参加型の設計～施工(ハード)を
きつかけに
担い手やサービス(ソフト)が誕生
ポイントは、「当事者化」。



公園が整備されてなくても
市民活動が生まれ、継続。
ポイントは、TO DO < WANT TO
人は他人から言われたことには
従いたくないが、
自分で思いついたことには
喜んで従います。



自分が関わることで、
まわりが変えられる。また、
その「可能性」が感じられること
できるだけ行政っぽさは排除。
「場」も「ネーミング」もクリエイティブに
受け身ではなく、主体者になれること。
＝SNS等で「発信」できる



計画や施設だけでは、
人は動かない。
まちを遊ぼう。
その際のポイントは、
「おもしろがれる力」
(価値や魅力の再編集)

★仕掛人の極意★

ま 間＝余白をデザインする。

つ 積み上げる。

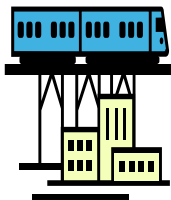
やま 山を掛け合わせる。 シナジー(相乗効果)を創り出す

ビジョンを描き、
行動(アクション)を積み上げる



講師：加藤武志さん

まちラボ(有)代表取締役
コミュニケーションデザイナー。
対話を通して創造的に課題解決を図る協働ま
ちづくりに取り組む。行列のできる講演会やセ
ミナーを多数開催。



★松山駅周辺整備課のHP★

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/tosiseibibu/matsuyamaekisyuhen.html>

随時更新していますので、ぜひチェックしてみてください。

